

環境研究所

原燃

電源開発

ID	環境研究所				原燃				電源開発				合計	合格	解説		
	①知識の習得・正確性(講義を通して学んだことを正しく理解し、まとめられている)	②取組に対する理解(レポートが正しい理解に基づいて書かれている)	③将来に向けた考察・工夫(自身の考えを述べている、将来に向けた工夫を述べている)	合計	合格	①知識の習得・正確性(講義を通して学んだことを正しく理解し、まとめられている)	②取組に対する理解(レポートが正しい理解に基づいて書かれている)	③将来に向けた考察・工夫(自身の考えを述べている、将来に向けた工夫を述べている)	合計	合格	①知識の習得・正確性(講義を通して学んだことを正しく理解し、まとめられている)	②取組に対する理解(レポートが正しい理解に基づいて書かれている)				③将来に向けた考察・工夫(自身の考えを述べている、将来に向けた工夫を述べている)	合計
1	2	2	1	5	○	2	2	3	7	合格	原子燃料サイクルと再処理法について簡潔かつ正確にまとめられています。乾式法の詳細な言及は項目③の評価に反映いたしました。	3	3	1	7	合格	・基本事項の理解とまとめは良好。将来への考察は課題。 ==== ・事実即し記載になっている。
2	0	0	0	0		0	0	0	0			0	0	0	0		
3	3	2	2	7	○	3	3	3	9	合格	原子燃料サイクルについて、当社施設に関するもののみならず、サイクル全体について詳細に記述していただきました。また、湿式と乾式について、大変明解な比較をなさっておられます。	3	3	2	8	合格	・設備変更の説明が正確。考察も具体性あり。 ==== ・事実即し記載になっている。 ・理解しやすい記載となっている。
4	2	2	1	5	○	2	3	3	8	合格	原子燃料サイクルの目的をよく理解されたうえで記述されておられます。また、再処理法については懸念点にまで触れ、広い視野をもって学ばれていることがよくわかりました。	3	3	2	8	合格	・設備・安全対策の説明が明確。将来への視点もある。 ==== ・事実即し記載になっている。 ・理解しやすい記載となっている。
5	3	2	1	6	○	3	2	3	8	合格	高速炉や乾式再処理法など、原子燃料サイクルの将来を見据えた回答となっております評価点といたしました。	3	3	2	8	合格	・安全対策の理解が深い。考察も具体的。 ==== ・事実即し記載になっている。
6	0	0	0	0		0	0	0	0			0	0	0	0		
7	3	3	2	8	○	3	3	3	9	合格	第7次エネルギー基本計画や新基準規制対応の課題へも言及いただき、よく学習なさって本レポートに取り組んでいただいたことがよくわかりました。また、再処理法ではチョップ&リーチ法にも触れていただき、これは皆様のご視察なさった技術開発研究所での講義、見学をよく覚えておいでなのだということが伝わってきました。	3	3	2	8	合格	・内容・体裁ともに優れ、専門的知識の理解とまとめが的確。将来への提案はやや抽象的。 ==== ・事実即し記載になっており、自身が理解したことを丁寧に記載している。 ・構成に工夫があり、図表なども活用し、理解しやすい記載となっている。
8	3	2	2	7	○	2	3	3	8	合格	特に再処理に関して詳細に記述しながら、サイクル全体を簡潔に述べられています。また、再処理法の項では再処理の歴史から述べられ、ご視察でよく学ばれておられたことがわかるものであるとともに、原子力の平和利用という世界全体の目標もよく踏まえた内容であると感じました。	3	3	2	8	合格	・安全対策の理解が深い。考察も具体的。 ==== ・事実即し記載になっており、項目ごとに丁寧に解説している。 ・理解しやすい記載となっている。
9	2	2	1	5	○	2	1	3	6	合格	簡潔によくまとめられています。再処理法に関して、湿式の課題もよく学ばれておられているようで、項目③に反映しております。	3	3	2	8	合格	安全対策の説明が明確。将来への視点もある。 事実即し記載になっている。 理解しやすい記載となっている。
10	2	2	1	5	○	1	2	2	5	合格	簡潔なご説明です。濃縮事業や埋設事業もサイクルの一部でございますから、記述が欲しいところあります。	3	3	1	7	合格	・説明が正確。将来への考察は課題。 ==== ・事実即し記載になっている。